

農推第2389号
令和8年9月4日

関係各位

大阪府環境農林水産部農政室長

病虫害発生予察情報について

標記について下記のとおり発表したので送付します。

病虫害発生予察注意報第5号

- 1 病虫害名 アザミウマ類
- 2 対象作物 なす
- 3 発生地域 府内全域
- 4 発生量 多い
- 5 注意報発令の根拠
 - (1) 今年度8月18～20日における露地なすの巡回調査の結果、アザミウマ類の発生が平年値を大きく上回った(表1、2)。
 - (2) 大阪管区気象台の近畿地方1か月予報(9月3日発表)では、向こう1か月の気温は平年より高い確率が70%となっており、今後も多発傾向が続く可能性が高い。

表1 8月18～20日の露地なすの葉でのアザミウマ類の発生状況(河南町、貝塚市)

	本年	平年	平年値との比較
寄生株率(%)	51.0	3.1	16.5 倍
発生密度(頭/葉)	1.32	0.03	44.0 倍

表2 8月18～20日の露地なすの花たたき調査によるアザミウマ類の発生状況(河南町、貝塚市)

	本年	平年	平年値との比較
花あたり虫数(頭/20花)	25.9	14.8	1.8 倍

- 6 生態と被害
 - (1) 主にミナミキイロアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマが発生する。
 - (2) 虫と被害の特徴は次のとおり。
 - ミナミキイロアザミウマ
 - ・雌成虫は1.2～1.4mm。雄成虫は0.9～1.0mm。成虫の色は全体が黄色。
 - ・施設内では1年中発生する。
 - ・葉を吸汁されると、葉脈に沿って色が抜けたり、葉裏が白く光る(写真1)。
 - ・果実ではガクから果頂部に向けて褐色の傷が生じる(写真3)。
 - ミカンキイロアザミウマ
 - ・雌成虫は1.4～1.7mm。雄成虫は1.0～1.2mm。体色は淡黄色。雌成虫は冬には褐色の個体もいる。
 - ・1年中発生する。
 - ・葉を吸汁されると、色が抜けたり、葉裏が白く光る。ミナミキイロアザミウマと異なり葉脈沿いとは関係なく被害症状が生じる(写真2)。

・水なすの果実では果頂部に白斑点症状が出る(写真4)。

○ヒラズハナアザミウマ

・雌成虫は1.3～1.7mm。雄成虫は1.0～1.2mm。体色は雌成虫は褐色ないし暗褐色、雄成虫は黄色。
・水なすの果実では、果頂部に白斑点症状が出る。なお、この症状はミカンキイロアザミウマのみで発生するとされていたが、近年の調査によりヒラズハナアザミウマでも同様の症状が発生することが明らかになった(写真5)。



写真1 ミナミキイロアザミウマ
の被害初期



写真2 ミカンキイロアザミウマ
の被害初期



写真3 ミナミキイロアザ
ミウマの被害



写真4 ミカンキイロアザ
ミウマの被害



写真5 ヒラズハナアザ
ミウマの被害

- (3) アザミウマ類はトマト黄化ウイルス(TSWV)を媒介する。
TSWVに感染すると、葉では退緑輪紋やえそ輪紋を生じ、水なす果実ではガク部分のくぼみ等が生じる。

7 防除対策

(1) 侵入防止

・施設栽培では、開口部を0.4mm目合いのネットで被覆する。

(2) 薬剤防除

・薬剤は葉表と葉裏の両方に、十分にかかるように散布する。
・薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連用を避ける(系統については別添防除薬剤例、病害虫防除指針などを参照)。

(3) その他防除

・アザミウマ類の増殖を抑えるため、ほ場や周辺の除草に努める。
・前述のウイルスに感染した場合、治療方法は無い。感染の拡大を防ぐため、発病株はすぐに抜き取り、ほ場外へ持ち出し処分する。

＜別添 防除薬剤＞

作物	薬剤名	系統(IRAC)	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
なす	アファーム乳剤	アベルメクチン、ミル ベマイシン(6)	2000倍	収穫前日まで	2回以内
	モベントフロアブル	テトロン酸およびテト ラミン酸誘導体(23)	2000倍	収穫前日まで	3回以内
	スピノエース顆粒水和剤	スピノシン(5)	2500～5000倍	収穫前日まで	2回以内
野菜類	ボタニガードES※1	UNF	1000倍	発生初期	－

※1 ボタニガードESは微生物農薬である。なお、効果的に使用するには以下の注意を遵守する。

注1：本剤の有効成分である菌を定着、活動させるため、散布後15時間以上は90%以上の湿度を保つ。
 注2：発生初期に7日間隔で3～4回処理、夕方など湿度を十分に確保できる条件で散布する。
 注3：効果が発現するまで1週間～10日程度必要となるため、害虫の発生初期に使用する。

登録は令和8年9月3日現在

- ・最新情報は農林水産省「農薬登録情報提供システム」で確認してください。
[\(https://pesticide.maff.go.jp/\)](https://pesticide.maff.go.jp/)
- ・これら以外の剤については、Web版大阪府病虫害防除指針も参照してください。
[\(https://www.pref.osaka.lg.jp/oi20090/nosei/byogaicyu/boujo_shishin.html\)](https://www.pref.osaka.lg.jp/oi20090/nosei/byogaicyu/boujo_shishin.html)